

(様式第4号)

上田市市民協働指針検討委員会 会議概要

1 審議会名	第8回上田市市民協働指針検討委員会・市長提言
2 日時	平成27年3月12日(木)午後1時30分から午後3時30分まで
3 会場	市役所本庁舎 6階 大会議室
4 出席者	佐藤和雄会長、河野良治委員、竹内充委員、竹田裕美委員、田畑裕康委員、中澤信敏委員、丸山かず子委員、山浦健太郎委員 (欠)宮尾秀子副会長、北澤良子委員
5 市側出席者	鎌原市民参加・協働推進課長、中村市民参加・協働推進担当係長、 内藤市民参加・協働推進担当主査 庁内検討会委員7人
6 公開・非公開	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者	0人 記者 4人(市長提言時)
8 会議概要作成年月日	平成27年4月27日

協 議 事 項 等

第8回検討委員会(13:30~14:30)

1 開 会

2 会長あいさつ

3 会議事項(会長進行)

(1) 協働指針案の最終確認について

資料に沿い、事務局から「協働指針【案】提言書」、修正意見について説明。

- ・以降、質疑、意見

[指針案について]

2ページ 「学生を含む若者の活躍」について表現修正。

2ページ (1)「なぜ協働が必要なのか～」に修正。

5ページ 表タイトル「各主体の「協働効果」」に修正。

6ページ 表タイトル「期待される各主体の基本的な取組(役割)」に修正。

7ページ (3)「～以下の例のように協働にふさわしい分野を、事業として組み立てていくことが考えられます。」に修正。

11ページ5行目 ・「市民や市民活動団体とのコミュニケーションを円滑にして～」に修正。

(2) 市長への提言について

資料に沿い、事務局から「提言について」説明。

- ・質疑、意見なし。

4 その他

- ・次回検討委員会は4月に開催予定。

5 閉会

市長への指針(案)提言書の提出 (15:00~15:30)

1 提言・概要説明

2 市長あいさつ

5か月という短期間で、多くの御意見を賜り、幅広い視点でご提言をいただいた皆様の思いに感謝。合併10周年の節目の今年、新幹線延伸、「真田丸」放送など、地域を挙げて、しっかりとアピールする絶好のチャンスでもあり、市民協働が大きな要素になってくる。策定を進めている第二次総合計画でも、基本理念のキーワードとして「市民力」、「地域力」、「行政力」の3つを挙げ、まちの魅力と総合力を高める「協働」を重点プロジェクトの一つに位置付けている。

本日、ご提言いただいた指針案をしっかりと受け止め、策定した指針をもとに、協働によるまちづくりに誠心誠意取り組み、市民の皆様と手を携えてより良い上田へと邁進してまいりたい。

3 懇談

指針のサブタイトルを「住みたいまちをみんなでつくろう」としたが、新たに移り住んでくる方が、そこに住みたいと思っていただくようなまちにしたいという思い。行政と市民の力で住みたいまちを作っていく指針になればいいと思う。

行政職員は市民慣れしていない方が多くて、市民に慣れて、すぐに対応できるようになって欲しい。今、丸子のセンターで挨拶月間をしているが、本庁舎でもやればいいと思う。

小学校や自治会が、一人一人の意見を聴く場になって欲しい。学校教育でも、住んでいる人がいろんな提案をし、聴いてもらえる体制がすごく大事だと思う。

指針ができて終わりではなく、これをどうやって生かすかを、お互いに意識を持って、真剣に考えて、行動に移すかだと思う。